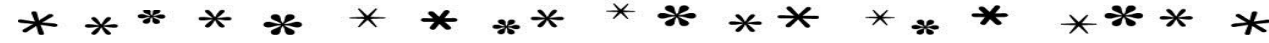




# 子育て情報誌 めぐみ

2015-4-30 発行  
諸川めぐみ幼稚園  
園長 小倉 奎信



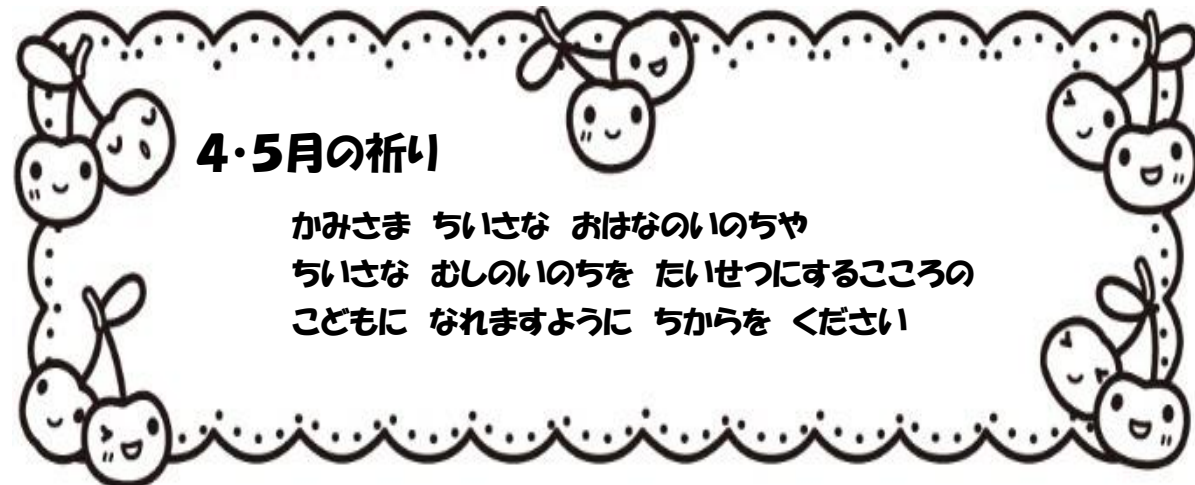
## 新入園児の保護者の方へ

入園おめでとうございます。入園式後、まだ数日しか過ぎていませんが、お子さまの様子はどうでしょうか？入園を迎えて、わが子の成長の喜びがある一方、集団生活に馴染めるだろうか？という不安もあるかと思えます。子どもにも不安があります。新しい服を着て、ウキウキしていても、いざ親と離れると寂しく、不安になります。でも、このような喜びと不安の体験は、成長の過程で、とても大切なことです。子どもは家庭とは違った出会いを通して、他者を理解するようになるからです。めぐみ幼稚園の子ども達は、「お友達の気持ちを考える力」を育てています。どうぞ安心してお預けください。子どもの姿で不安に感じたこと、園への希望など、遠慮なくお知らせください。



## 「あいさつ」

子どもが言葉を覚えて、お話しできるようになるのも、大人が外国語を話せるようになるのも、言葉が耳に入ってくるからです。朝の挨拶、「おはようございます」を「おはよう」と省略しないで、しっかりと最後まで言えるように園では指導しています。私はこの後に、「元気ですか？」とつけています。数人の子は、私より先に、「元気ですか？」と問いかけてきます。うれしく思っています。

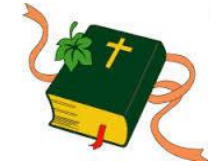


## 4・5月の祈り

かみさま ちいさな おはなのいのちや  
ちいさな むしのいのちを たいせつにするこころの  
こどもに なれますように ちからを ください

## 【聖書の言】

『成長させて下さるのは神さまです』




「幼稚園どうだった？ どんなお話し聞いた？ お歌は？ お友だち出来た？ 楽しかった？ とレポーターのようになっていませんか？ でももう少し待ってあげてください。表現力が未発達な脳はストレスで満たされます。聖書に、「成長させて下さるのは神さまです」とあります。園生活の様子を話せなくても、園の空気が暖かく好ましいものであれば、子ども達は、直感で感じ取り、必ず伸びています。どうか、子どもの園生活を暖かく見守ってください。

## 「昔噺（むかしばなし）」


昔、読んだ本を読み返してみると、以前に理解した意味と違う意味があることに気がつきます。「井の中の蛙、大海を知らず」という、ことわざがありますが、自分の理解が全てではありません。

幼児は、遊びを通して知らない世界に目覚めます。幼稚園では、「お友だちの気持ちを考える力」を養っています。幼児期にしなければならない大切な教育の一つです。



~~~~お知らせ~~~~

0才・1才の保育も行っています。どうぞご利用ください。  
時間預かり、月極保育お気軽にお問合せください。  
(3日前までに要予約) 76-3522 まで



☆教会礼拝にお誘いします。

5月10日（日）午前10：00～11：00 諸川教会

☆毎月第2日曜日に行っています。ご参加自由です。  
ご出席をお待ちしております。

